

本日より、当院のホームページが刷新されました。内容、質ともに充実したものになりました。ぜひご覧下さい。

昭和五十六年九月一日に小倉の小文字病院が開院してちょうど四半世紀です。そのころ北九州市はまだまだ救急医療に対して整備がなされておらず、いわゆる「たらい回し」の状態でした。そこで断らない救急を始め、多くの患者様の救命に寄与して来ました。その小文字病院を分割した形で、当院は平成十五年六月一日に開院しました。開院以来多くの救急患者様が搬入され、現在毎月三百三十件の救急車が来院しています。さらに救急救命士の教育にも力を入れており、今月は多くの救急救命士の実習を受け入れています。

新しい科として周産期センターの開設を準備しています。先日から小児科の白川先生、秋原先生が着任しました。周産期センターは主として未熟児を扱う科ですが、早産で生まれるわけですから母胎搬送の形をとることもあり、産科の併設が必要です。もうしばらくしますと、具体的計画が決まりますのでまたご報告します。白川先生は全国的にも有名で、先日も全国放送のテレビに当院の名前で出演しました。今後、講演会や子育て相談会など企画していきますので御参加頂ければと思います。また毎月読売新聞に投稿もしています。

来る九月二十三日（土、祝日）に、当院第三駐車場において「福岡新水巻病院健康まつり」を開催いたします。開院三周年記念行事であります。詳細はポスター、チラシがありますのでご覧下さい。またぜひ家族皆様でお越し下さい。記念品、おみやげもできる範囲で用意いたしました。私のバンドも参加いたしますので多数参加いただき、笑っていただければと思います。（こう見えても先日、オヤジバンドで優勝しました。）

毎月の投書に対し、一生懸命取り組んでいるつもりですが、まだまだ手厳しい御指摘が続きます。投書箱に入ったものだけに限らず、直接職員に手渡しされたもの、郵便で送付されたものも全て載せております。院内掲示しているのも、患者様だけでなく、全職員に見せるために病院中に掲示しております。最近では御指摘より、お礼の手紙が多い月も増えて来ました。職員に対する叱咤、激励のメッセージをこれからもお待ちしております。

第29章。

